

新任保育士等研修 開催要綱

趣旨 保育実践における基礎的な知識・技術等を再確認することや、こどもの発達や保護者支援等における役割を理解することが保育の専門性に繋がります。保育者として、自身がこれから目指していく「将来像」を具体的に考えるために開催します。

研修のポイント！

「日頃の保育」の確認ができます

日々の振り返りは、新任保育者には重要な成長のポイントです。現場を離れて考えることで、自らの保育を再確認できます。

すぐに使える保育技術が習得できます

「多くの引き出しを持つこと」は保育者の自信にも繋がります。絵本や運動遊び等、すぐに役立つ技術が習得できます。

同じ立場の新任保育者同士で高め合うことができます

新任保育者同士だからこそ話せる疑問や悩みをグループ内で共有・解決することで、解決のヒントを探ります。

開催形式

集合

対象

現職経験年数が3年未満の保育所保育士等

定員

各80名

※申込み多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。

日程・会場

- ①令和7年 6月19日（木）～ 6月20日（金）
 - ②令和7年 7月24日（木）～ 7月25日（金）
- 札幌市／かでの2. 7 8階 820研修室 他

研修費用

4,000円（共通教材費）

申込期間

- ①令和7年4月9日（水）～5月9日（金）
- ②令和7年5月9日（金）～6月9日（月）

受講可否

- ①令和7年5月14日（水）までにご連絡します。
- ②令和7年6月16日（月）までにご連絡します。

2日目の講義3・討議2「『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント」と講義4・実技「こどもの発達と運動遊びの意義」は、会場の都合により、下記2グループに分けて入れ替え制で実施します（グループ分けは当日本会で指定します）。

時間	Aグループ	Bグループ
9:30～11:30	『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント	こどもの発達と運動遊びの意義
12:30～14:30	こどもの発達と運動遊びの意義	『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日目	11:50~12:20	受付	研修費用の支払い
	12:20~12:30	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	12:30~14:30	講義1・討議1 「新任保育士等として目指す能力と将来像」	こどもの育ちや保護者支援のために、自己研鑽が必要であることを理解し、保育者として目指す将来像について考えます。 「こどもを尊重する」ことや「こどもの人権擁護」について、改めて意識を高め、自身の保育を振り返ります。
	14:30~14:45	休憩	
2 日目	14:45~16:45	講義2 「絵本を通して考える保育の実践」	乳幼児期のこどもの心は、多くの言葉かけや人間関係によって育まれます。 心の成長に大切な役割を果たす絵本を通して、絵本の選び方や読み聞かせ、こどもの発達に及ぼす影響を学び、保育現場で役立てる実践力を高めます。
	9:30~11:30	講義3・討議2 「『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント」	「全体的な計画」の作成にあたっては、従来の保育課程に新しい視点をプラスしつつ、学びの連続性を意識した、より幅広い内容が求められます。 また、「全体的な計画」は、保育園の運営や保護者との関わり方も含まれてくるため、目標達成に向けた作成のポイントを学びます。
	11:30~12:30	休憩・昼食	
	12:30~14:30	講義4・実技 「こどもの発達と運動遊びの意義」	こどもの発達において、運動がどのような役割を持ち、どのような効果が期待できるのかを学びます。 運動遊びで培われる筋力やバランス力、創作活動から養われる指先や脳の活動等、日々の保育で実践している遊びの意義を考えます。
	14:30	閉講	